通のはふうかん



273 号

今月の いいね!

「海を調べて、海を知ろう!私たちがするべきこと」



【タイトル】

「海を調べて、海を知ろう!私たちがするべきこと」 【展示場所】

東海大学海洋科学博物館2階 メクアリウム奥展示場

【展示期間】

2021年7月22日(木•祝)~(常設展)

【担当学芸員から一言】

「今、起こっている海の問題と持続可能な海洋の 利用」をテーマとした新展示『海を調べて、海を知 ろう! 私たちがするべきこと』を7月22日に公開 しました。この展示を見て、今の海の問題や課題、 そして、その解決方法を科学の力で幅広く理解しま しょう!私たちが考え、環境を守るために行動を始 めることが自分たちの未来を守るのです。(S.T)

ヽピック

ミナミメダカ 繁殖中

自然史博物館では展示場に絶滅危惧種(環境省)となっているカワバタモ ロコを始め、ミナミメダカ、ホトケドジョウなどを飼育展示しています。静 岡県では、少し前まではのどかで自然豊かな田園風景を多く見ることがで きました。しかし、開発が進み、さらに田畑で多くの農薬が使用されるよう になり、今まで田んぼやその周辺に住んでいた小さな生き物たちはその数 を極端に減らしています。当館では、このような生き物たちを上手に飼育 し、その数を増やす取り組みをしています。その 1 つとして、ミナミメダ 力の繁殖のために、バックヤードに水槽を設置しました。設置してからしば らく経ちますが、今では産卵も見られ、稚魚も元気に育っています。大きく なったら展示場へデビューです。(S.T)



四季折々

海岸のちょっと変わった植物







今年も夏本番となった海は賑わいを見せています。砂浜には色とり どりの花が咲き、夏の海に彩を添えています。真夏の砂浜は太陽に照 らされ、裸足で歩くことができないくらい熱くなりますが、そんな暑 さにも負けず三保の海浜植物は私たちを出迎えてくれます。この時 期、そんな植物たちの中にちょっと奇妙なものが現れます。青々とし た植物の上に黄色の麺のようなものが絡まっているのが海岸のいた るところで見られるのですが、これはネナシカズラの仲間。れっきと した植物なのです。この仲間は、ツル性の寄生植物で他の植物に依存 して生活しているため、光合成もせず地中に根を張ることもありませ ん。静岡では4種の生息が確認されていますが、三保の海岸では外来 種であるアメリカネナシカズラと在来種であるハマネナシカズラが 見られます。アメリカネナシカズラは農作物に寄生し、その生育を阻 害してしまうことから害草とされています。一方のハマネナシカズラ は沿岸域の開発や海岸浸食などの要因によって全国的に減少してお り、環境省レッドリストに絶滅危惧種Ⅱ類に指定されている希少な植 物です。寄生という言葉からしてマイナスなイメージがありますが、 外来種の防除と共に希少な種の保全も行わなくてはなりません。現 在、静岡市における生息調査を行っていますが、ハマネナシカズラは 三保半島の限られた場所でのみ確認できています。皆さんも三保へお 越しの際は、この時期だけのちょっと奇妙なネナシカズラを観察して はいかがでしょうか。(Y.O)

コラム

ドキドキ!初ダイブ!

一きれいな水槽を目指して-

当館の大水槽(海洋水槽)では、担当の職員が潜水をして掃除を しています。仕事で潜水作業をするためには、ダイビングの講習を 受けたり、潜水士の資格を取ったりする必要があります。私は、資 格はあるもののダイビングは未経験だったため当館裏の三保真崎海 岸で講習を受けました。三保の海に入るのは初めてのことだったの で、「こんなところに感動するほどの生き物なんていないだろう。」 と思って講習に臨んだのですが、大きな間違いでした。ウツボやハ タタテダイ、ソラスズメダイなど、水族館でもなじみあるたくさん の生き物に出会えたのです。中でも、ふっと見上げた時にネンブツ ダイの大群が頭上に広がっていた時は本当に感動しました。

ダイビングは誰もが体験できるものではありませんし、潜水中は 話すこともできないので、感動した瞬間に「きれい!」と声に出し て言うことはできません。しかし、当館の水槽では、多くの人が、 普通に生活しているだけでは出会えないたくさんの生き物に出会う ことができ、「きれい!」と感動を分かち合うことができます。その ために水槽の掃除は不可欠です。水深が6メートルもある海洋水槽 の潜水掃除はとても体力を使います。また、大きなシロワニがすぐ そばを通る時はすごくドキドキします。それでも、みなさんに水の 中で生き物を見ているような感覚を味わってもらいたい一心で、私 も潜水掃除を頑張っています。まだ始めたばかりなので、ジタバタ していたり、ビクビクしていたりするかもしれませんが、あたたか い目で見守っていただけると幸いです。(N.K)



